

# 鳥取縣公報

昭和十七年八月二十八日  
第千三百六十三號

金曜日

本書ノ大キサハ國定規格A5判

## 目次

●紙製帶芯販賣價格	一頁
●纖維製品取扱團體指定	二頁
●蠶糸生産費調査員囑託解囑	二頁
●國民健康保險組合設立認可	二頁
●木工指導所傳習生募集	三頁
●梨出荷計畫承認	三頁
●耕地整理組合長同副長選任	三頁
●繭絲調査員囑託及解囑	三頁
○彙報	
●妊産婦手帳制	四頁
●海軍志願兵徵募	五頁
●九月一日は酒無日	七頁
●蒨草の作り方	八頁
●食糧増産功勞者表彰	九頁
●その他	一〇頁

## 告示

### 鳥取縣告示第五百六十八號

價格等統制令第三條第一項ノ規定ニ依リ左ノ通價格ヲ認可シ同條第二項ニ依リ指定地區内ニ於テ構成員タル資格ヲ有スル者ニシテ構成員ニ非ザル者ニ付テモ本認可價格ヲ以テ指定期日ニ於ケル額ト看做ス

昭和十七年八月二十八日

鳥取縣知事 土 肥 米 之

#### 一 組合ノ名稱及地區

(イ) 名 稱 東亞特種耐久防水紙加工組合

(ロ) 地 區 鳥取縣一圓

#### 二 構成員タル資格

地區内ニ於テ和紙加工品ノ製造及販賣ヲ營ム者

#### 三 價格等統制令第二條第二項又ハ第三項ノ額ニ代ルベキ額及其

01019

ノ實施ノ日  
(イ) 額

品名	規 格	目 方	單 位	製造業者最高 販賣價	卸業者最高 販賣價	小賣業者最高 販賣價
紙製國策型 軟弱加工 初製帶芯 モノ	長鯨尺土 尺巾九寸 フ施セル	一〇四	一本	一圓	一圓	一圓
				一圓	一圓	一圓
				一圓	一圓	一圓

一 本表價格ハ賣主店先渡價格トス

(ロ) 實施ノ日 昭和十七年八月二十八日

四 認可ニ附シタル條件

(イ) 價格等統制上必要アルトキハ認可ヲ取消スコトアルベシ

(ロ) 認可價格及實施ノ日ヲ組合事務所及組合員ノ營業所ニ掲

示スベシ

◆鳥取縣告示第五百六十九號

織維製品配給消費統制規則第七條ノ規定ニ依リ指定織維製品ヲ取扱フ團體左ノ通指定ス

昭和十七年八月二十八日

鳥取縣知事 土 肥 米 之  
取縣表裝裂地商組合

◆鳥取縣告示第五百七十號

蠶絲生產費調査員左ノ通囑託及解囑アリタリ

昭和十七年八月二十八日

鳥取縣知事 土 肥 米 之

囑託セラレタル蠶絲生產費調査員氏名	解囑セラレタル蠶絲生產費調査員氏名	擔當調査蠶家番號	囑託又ハ解囑セラレタル年月日
吉田芳男	濱津 昇一	一 糸谷忠雄	昭和十七年八月十八日
小倉史郎	山田陽太郎	二 高垣宗市	同
井上善雄	羽田野祐作	五 邨上宜夫	同
田中安治	田畑 房治	六 奥村耕治	同

◆鳥取縣告示第五百七十一號

昭和十七年八月十五日左ノ國民健康保險組合ノ設立ヲ認可セリ

昭和十七年八月二十八日

鳥取縣知事 土 肥 米 之

一 組合ノ名稱	吉岡村國民健康保險組合
二 事務所ノ所在地	氣高郡吉岡村大字吉岡六百參拾番地
三 組合ノ地區	氣高郡吉岡村

01020

◆鳥取縣告示第五百七十二號

鳥取縣木工指導所ニ昭和十七年十月入所セシムベキ傳習生左ノ要項ニ依リ募集ス

昭和十七年八月二十八日

鳥取縣知事 土 肥 米 之

鳥取縣木工指導所傳習生募集要項

- 一 募集人員 木工科拾名
- 一 傳習期間 自昭和十七年十月一日起至昭和十七年十二月末日
- 一 願書受付期限 自八月三十日至九月二十日
- 一 考查期日 九月二十五日
- 一 考查場所 鳥取市西町三七三ノ三

鳥取縣木工指導所

備 考 入所案内希望者ハ鳥取縣木工指導所宛返信料四錢

切手添付申出ズベシ

◆鳥取縣告示第五百七十三號

青果物配給統制規則第四條並第六條ノ規定ニ依リ鳥取縣農會長ニ對シ其ノ梨ノ出荷計畫ヲ承認ス

昭和十七年八月二十八日

鳥取縣知事 土 肥 米 之

◆鳥取縣告示第五百七十四號

日野郡大宮村印賀耕地整理組合長同副長左ノ通選任ノ件認可セリ

昭和十七年八月二十八日

鳥取縣知事 土 肥 米 之

日野郡大宮村大字印賀	組合長	段塚 或郎
日野郡大宮村大字寶谷	組合副長	白根 匡治

◆鳥取縣告示第五百七十五號

繭絲調査員左ノ通囑託及解囑アリタリ

昭和十七年八月二十八日

鳥取縣知事 土 肥 米 之

囑託繭絲調査員氏名	解囑繭絲調査員氏名	擔當調査範圍	執行場所	囑託解囑年月日
前田林市	永井初夫	七六	東伯郡下北條村	昭和十七年八月五日

下北條村 昭和十七年八月五日

# 彙報

## 妊産婦手帳制

### 妊産婦の自覺は固より 一般社會の協力を望む

(衛生課)

この度の戦に勝ち抜いて大東亞共榮圈の永遠の發展を圖る爲には、次の時代を脊負つて立つ新しい國民の數の増加と質の優秀とが最も必要である。然るに我が國に於ては年々三十萬に達する流死産、六萬に垂んとする先天性弱質兒死亡があり、又五千に達する母体死亡の存在することは洵に遺憾なことであつて、これを防止する爲には妊婦の保護指導を充分にして健康を増進し早産を防ぎ、且つ出産後も母子の保護を完全にすることが最も大切である。

ついでには政府はこれが對策の一として、さきに國民体力法による体力検査を乳幼兒にも實施してその健康保持を圖ることとした

のであるが、更に去る七月十三日厚生省令第三十五號を以て「妊婦手帳規程」を公布し、妊産婦に手帳を持たせて妊産兒の保護の徹底を期することとなつたので、本縣でも本月二十五日、縣令第六十四號を以て「妊産婦手帳規程施行細則」及び訓令甲第二百三十七號を以て「妊産婦手帳規則施行細則取扱手續」を公布して、妊産婦や出生兒の保健指導及び保護の萬全を圖ることとなつた。

今この妊産婦手帳制の大体を記すと、まづ妊娠に氣付いた婦人はなるべく早く醫師か産婆について診察を求め、妊娠であれば市町村役場で妊婦届用紙を貰つて所要事項を記入して提出する。

妊産婦を提出すると引換に妊産婦手帳を渡されるが、この手帳には妊産婦氏名、居住地、世帯主氏名、出産豫定日等の外に妊産婦の心得、妊産婦新産兒健康状態欄、分娩記事欄、必要記事を書き込む欄、及び出産申告書が添付してある。妊産婦の心得は十ヶ條の重要な注意が記してあるから、繰返し精讀してよく守り、健康な子寶を擧げるやうに努められたい。又妊産婦新産兒健康状態欄及び分娩記事欄は醫師産婆の診察を受ける度に記入して貰つて参考とし、必要記事欄は物資配給その他廣く利用されるのであつて、隣組や町内會でもなるべくこの欄を利用して妊産婦の保護を圖られたい。

いよく「出産すれば出生はもとより流産死産の場合でも出生申告書を提出するのであつて、記入方法については手帳綴込の出生申告用紙の裏面に記してある。産兒が出生の場合は申告書と引換に体力手帳が手交されるから、これは出生兒の体力検査の時は必ず持参し、男子二十五歳、女子二十歳までは保存してそれ／＼利用するのである。

なほ妊産婦手帳は妊産婦自ら保存し、次回の妊娠出産の場合、産後一年以内の母親や、乳兒第一回体力検査までに診察して貰つた場合にも記入して貰つて母子の保健保護に利用されるのであつて、萬一やむを得ぬ事情で破損紛失したり、餘白がなくなつたりした時は市町村役場に申出て再交付を受けるのである。

流産や早産、妊娠中の母の疾病等を防ぐには成るべく異常を早期に發見する必要があるから、丈夫であると思つても毎月一回、それが出来ねば少くとも出産までに三回は診察を受ける必要がある。その第一回は妊娠三ヶ月頃、第二回は五―六ヶ月頃、第三回は八―九ヶ月頃である。

以上三回の診察で異常がなければ大体健康兒が生まれることが多いのであるが、その他出血した時、發熱した時、ひどく腹痛する時、及びつわりの激しい時やむくみの出来る時は直に診察を受けて適當な治療を受けねばならぬ。診察費は自費であるが、生活

に困難で診察、もしくは治療助産の不可能なものは、方面委員又は役場に相談すれば無料診療券を受け、又醫療保護法による治療を受けることも出来る。

妊産婦保護についてはその家族、隣組、町内會或は雇主等周圍の人々が協力して妊産婦を愛護しなければ、その目的を充分達することは出来ないものであるが、この妊産婦手帳制度の實施によつて何處に妊産婦があるかはつきりわかるわけであるから、今後はあらゆる方法で保護を加へて、妊産婦が安心してその重大な責務を果すことの出来るやう取計らつて貰ひたいものである。

妊産婦は國の寶、次の日本を脊負つて立つ人を育てる尊い國家的な仕事に當つてゐるもので、當局でもこれが保護については種々力を盡してゐるのであるが、妊婦の周圍の人々の細心な心遣ひがなければ到底その効果の萬全を期することは出来ないものであるから、關係方面及び一般の各位に於ても、この妊産婦保護、母性保護の國策に協力されるやう切望する次第である。

## 海軍志願兵の徵募に就て

(社寺兵事課)

今や世界の各國は武勳赫々たる帝國海軍の戦果を眼のあたりに

01023

見て、其の堂々たる威風に眩惑し、其の壯烈無比なる武勇に驚嘆してゐる。

開戦半歳にして既に太平洋上の米英艦隊を撃滅した我が海軍は更に東は北米西海岸を襲ひ西は印度洋を越えて長驅マダガスカルを奇襲し、又朝北アリユウシャン群島を強襲してキスカ、アッツの兩島を占領し、南は遙に赤道を越えて濠洲周邊を制壓して、東太平洋より西印度洋に亘る廣袤二萬海里の水域に亘る雄渾なる大作戦は正に古今未曾有の大壯觀であり、世界戦史の最高峯である。まことに我等はこの偉大なる戦果に對して底知れぬ我が海軍の實力に驚嘆すると共に、日本國民たるの誇りを衷心より感ずるものである。

抑我が海軍のかゝる輝しき戦果は、所謂質を以て量を補ふ大方針の下に、武器の研精はもとより、多年錬武に猛精進して來た結果に外ならぬのであるが、これまでの對象が太平洋上の米英海軍にあつたことはいふまでもないのであつて、今や其の對象は既に根こそぎ撃滅されて、我が海上權内の水域は東西二萬海里に及んだのである。此の海上權を維持し、敵海軍の蠢動を封鎖し、大東亜共榮圏の確立を完からしめる爲には、更に今日以上の大海軍を要することは當然である。質の精練は素より必要であるが、量の増大が同時に必要になつて來たのである。列今後格段の大海

軍を整備し、いざ作戦の必要とあらば進んで太平洋北氷洋に進出するも餘悠々たる態勢を整へねばならぬのであつて、今までの如く西太平洋のみを對象としては考へられないのである。

又、あらゆる前進基地を喪失して本國に屏息してゐる敵國は、今なほ最後の勝利を夢想して補充計畫に狂奔し、老大な海軍擴張を目論見つゝあるのであつて、從つて建造すれば從つて撃沈される運命にあるとはいへ、藉すに時日を以つてすればいつかは捲土重來の日もあるべきことは我等の覺悟せねばならぬ處である。國民は戦勝に酔ふて長期交戦の決意を鈍らすことなく、戦局の發展と共に益々軍備の充實に邁進しなければならぬのである。

從つて來る昭和十八年度海軍志願兵の募集についても、その徵募人員は更に増加されて、不日各市町村に割當てられる筈であるが、時局柄努力の不足等も伴つてこの志願者の獲得については相當の困難が豫想せられるのであつて、各市町村當局を始め青年學校、在郷軍人會等各方面の努力と工夫によつて、萬難を排し優秀なる青少年の選出を圖ると共に、青少年並にその父兄に於ても充分の事情を理解し奮つて志願されるや切望に堪えない。

海軍志願兵は勅令にも示されてゐる通り、將來下士官たることを目的とされてゐるのであつて、進んでは士官として選拔せられるものである。

01024

海軍の艦船兵器は科學化の結晶ともいふべきものであつて、海軍軍人はその科學の結晶の中に温き大家族を形成して生活し、そしてこの科學の結晶たる艦船兵器のハンドルを掌つて一艦の威力を最高度に發揮するものが海軍志願兵であるから、志願兵の選出に當つては最も嚴密なる体格検査、學力試験と慎重なる人物考査を行つて、明敏なる頭腦と優秀なる學力とを兼備し、思想堅實、身体強壯なる青少年を選ばれる。志願者の學力程度は國民學校高等科の卒業程度である。

十五歳以上二十歳までの青少年で、應募資格に該當する者は今より考慮して志願の覺悟を定め、學力の補習、身体の錬磨に努めると共に、市町村當局に於ては要員を選抜して學力補習、豫備試験、身体豫備検査等を勵行し、彌々發展興隆する帝國海軍の充實に努められるやう切望する次第である。

### 〓九月一日は酒無日〓

#### 關東大震災を想起せよ

(振興課)

想ひ起す大正十二年九月一日—今から恰度十九年前の此の日は

あの戦場へべき關東大震災のあつた記念日である。爾來政府に於ては關東地方を一瞬に灰燼に歸せしめた此の日を震災記念日とし往年の慘害を回想して國民精神の作興に資し來つたのであるが、時局の重大性に鑑み、本年も次の趣旨に依つて特に其の徹底を期することゝなつた。

即ち、關東大震災後九月一日を以て震災記念日とし、流汗、勤勞、總努力、酒無日として國民精神を作興し來つたのであるが、今や支那事變は大東亞戦争へと飛躍し、外に偉大なる戦果を擴大し武威を宇内に宣揚しつゝあり、内訌後にあつては滿腔の感謝と熱意を以て生活体制の萬全を完ふしなければならぬ。

然るに猶一部には健全娛樂の域を超越し、享樂に感溺する者なしとせず、國家興亡の岐路に立つ東亞民族の指導者を以て任ずる皇國臣民として一人の安逸に耽る者あるを許さないのである。

此處に往時を想起し、大東亞戦争の前途を遠觀し、皇軍に感謝の誠を捧げ勤勞奉公貯蓄増強を目標とし九月一日を〓酒無日〓として之を強力に實踐することゝなつたものである。切に各位の實踐を望んで已まない。

×

×

# 榮養價値の多い 菠薐草の作り方

(農務課)

菠薐草は主として秋から春にかけて栽培せられる。山間地帯では夏季に於ても栽培せられるが、菠薐草は最も榮養價値の多い蔬菜であつて、生育中隨時收穫して食用に供し得るので、一般家庭の自家用として、或は又消費地の近郊に於ては集約栽培に適してゐる。今此處に菠薐草の作り方を記すこととするから参考に資せられたい。

**◇適地** 冷涼で比較的濕氣の多い氣候を好み、高温と乾燥を嫌ふ。土質は肥沃にして有機質に富み、耕土深く乾燥に失しい壤土又は砂質土がよい。菠薐草は酸性土壌に對する抵抗力が極めて弱いから、石灰を施用するなり深耕するなりして酸性を中和しなければならぬ。

**◇輪作** 連作を嫌ふものであるから新しい土地に栽培するか、或は四、五年目毎の輪作にする。

**◇品種** 秋から春にかけて栽培せられ、品種は日本大葉、

ロングスタンテオプ等である。

**◇播種期** 九月上中旬から十月中旬に亘つて日本種は反當六、七升、洋種は二、三升を播種する。

**◇播種法** 畦に施肥して後條播し、之を鎮壓した後二、三分の厚さに覆土する。

**◇間引** 七日か十日位で發芽するものであるから本葉が出た時に第一回の間引をなし、其の後十日目位に二回三回と間引くのである。

**◇肥料** 窒素、磷酸、加里の三要素中窒素が最も多く必要である。三要素の施用量は種々な状態に依つて異なるものであるが殊に今日の如く金肥の不足せる時に於ては堆肥、人糞尿を主体として施肥することに心掛ける必要がある。即ち、

堆肥	三〇〇貫	(元肥)
過石	五貫	(第一回追肥)
草木灰	一〇貫	(元肥)
人糞尿	五〇〇貫	(元肥一〇〇貫残り四回に追肥)

を施用すればよいのであるが、追肥は初めは間引の都度施用し以後は遅れと施用する。

01026

**◇中耕と除草** 中耕は追肥施用の時に於ては除草は隨時行ふ

**◇病虫害防除** 排水不良地又は過濕の天候が打續く際に露菌病、炭疽病が多く發生するので、王銅クポイドポルドーを撒布して防除する。虫害は殆んどないが偶々夜盗虫が發生することがあるから、此の際は砒酸鉛液を撒布すればよい。

## 食糧増産功勞者を

九月十五日までに推薦せよ

(農務課)

農林省では戦時下食糧増産に奮闘しつゝある農業者、部落團體市町村農會技術員等にして食糧増産上功績の特に顯著な者を表彰することとなつた。

依つて本縣に於ても各都市農會をして表彰候補者を來る九月十五日までに知事宛推薦せしめ、此の中より知事は更に優良なるものを各一人一團體を選定して農林省へ推薦することになつてゐるが農林省では全國から集つた之等表彰候補者を表彰審査委員會に諮つて決定し、被表彰者たる農業者、郡市町村農會技術員及び之に準ずる者には食糧増産功勞章、賞狀、賞金を、農業部落團體に

は賞狀及び賞金をそれ〴〵授與することになつてゐる。

表彰候補者の凡そ具備すべき條件を挙げると、

**◇農業者** に付ては人格高潔農事に堪能であつて常に技術の向上普及に貢献し、自ら躬行實踐すると共に指導力大きく近接農家をして追隨實踐せしめ功績顯著な者。

**◇部落農業團體** に付ては全員協力一致して之が實踐躬行に努め其の成績顯著な者。

**◇郡市町村農會技術員及び之に準ずる者** に付ては、人格高潔にして常に技術の向上普及に貢献すると共に増産の計畫肯綮に當り、其の成績顯著にして技術員たる本分を遺憾なく發揮した者。

となつてゐて、各一人及び一團體を推薦するのである。尚ほ候補者を推薦する「候補者調査書」には、農業者に付ては十六年度の經營狀況、主要作物生産狀況、功績として擧ぐべき主な事項を、部落農業團體に付ては團體の概況、團體の組織及び活動、主要農産物生産狀況、團體内に於ける食糧増産に關する活動中の中心人物を、又郡市町村農會技術員及び之に準ずる者に付ては受持管内の農業事情を知るに足る資料、近年に於ける主なる事績をそれ〴〵記入することになつてゐる。

01025

01027

◎ 週報寫眞週報掲載内容

▲ 週報

- 食糧の配給問答
- 第二戦線問題
- 自家用鹽の作り方
- 戦争と氣象

▲ 寫眞週報

- 新領土昭南島に引揚邦人歸還第一歩
- 俘虜も御奉仕昭南神社の御造營進む
- 支那沿岸封鎖にも帝國海軍の活躍
- わが潜水艦乗組員が捉へた敵輸送船の斷末魔
- マレーの捕虜—兵隊さんの小説
- タイ國の幼稚園
- 働きながら療養できる傷痍軍人の作業所—山梨縣
- 九月の常會には國民貯蓄組合とヒマの種子のとり方
- 無醫村で喜ばれた學生お醫者さん—埼玉縣秩父町
- 禪太オタスの國民學校

◎ 行旅死亡人

- 一本籍自稱 東京市深川區千田町一ノ五
- 一住 所 北海道空知郡蘆別町字西蘆別川口組出張所
- 一氏 名 自稱 市郎長男 本田秀顯 大正七年十二月十二日生
- 一相貌特徴、著衣 身長一五七種位、齒列整ヒ齒牙ノ磨滅度少シ智齒アリ、右下門齒二本缺同側第二小白齒一本缺 國防色國民服、紫紺ノワイシャツ、縞ノ下シャツヲ著用ス、アサシ印十一文地下足袋
- 一 假埋葬年月日 昭和十七年六月十八日
- 一 取 扱 者 北海道歌志内町長
- 備 考 右ハ四月上旬北海道空知郡蘆別町字西蘆別川口組ヨリ逃走山越ノ途中當町字新歌山林中ニ於テ疲勞、空腹、寒冷ノ爲死亡セルモノト認メラレ死後ハ約四十度ノ傾斜ヲ形成セル谷間ニ頭部ヲ下方ニ打臥トナリ死亡シ居リタリ尙死體ハ運搬困難ナルヲ以テ著衣ト共ニ同所附近平地ニ假埋葬ス
- 右心當リノ向ハ直接該町長宛照會相成度

昭和十七年八月二十八日印刷  
昭和十七年八月二十八日發行

鳥取縣鳥取市東町  
發行所 鳥取縣氣高郡大正村大字古海  
印刷所 鳥取刑務支所